

**日時:平成23年10月21日(金)15時から18時**

**会場:京都大学稲盛財団記念館3階 大会議室**

参加は無料です。研究会後に懇親会を予定しています。

熱帯アンデスとは、熱帯ないしは亜熱帯圏に位置する北部アンデスおよび中央アンデスのことである。そこは緯度が低いため、高地であっても気候は比較的温暖であり、高地でも多数の人々が暮らしている。とくに、中央アンデス(ペルー・ボリビア)では標高4000mを越す高地でも農業や牧畜がおこなわれ、その農業は熱帯高地特有の特色をもっている。また、中央アンデスはインカ帝国に象徴されるアンデス文明が生まれたところであり、このアンデス文明と農業の関係についても言及する。

**山本紀夫氏** (国立民族学博物館名誉教授)

# 熱帯アンデスの環境と農業

お問い合わせは

宮川修一(岐阜大学応用生物科学部 miya@gifu-u.ac.jp)

佐々木綾子(京都大学大学院アジアアフリカ地域研究研究科

sasaki22@asafas.kyoto-u.ac.jp)